



上智大学イベロアメリカ研究所

2017年度活動報告

(2017年4月～2018年3月)

No. 25 (2018年5月)

§ 研究会

◆ 研究所共同研究「トランスボーダー・ラテンアメリカン・スタディーズ」

研究代表者：Mauro NEVES

共同研究者：Nilta DIAS、Lucila GIBO、Nina HASEGAWA、幡谷則子、子安昭子、水谷裕佳、田村梨花、Helena TOIDA、内村俊太、矢澤達宏、吉川恵美子

海外出張： Nilta DIAS (マイアミ、8月3日～7日)

子安昭子 (ワシントン、10月29日～11月4日)

◆ 南山大学ラテンアメリカ研究センター・上智大学イベロアメリカ研究所主催「ラテンアメリカのイメージに関する共同研究」 [カトリック学術奨励金研究助成金による『イメージの中の日本とラテンアメリカ研究』共催]

・ 10月7日 2017年度第1回研究会 [上智側発表者：堀坂浩太郎、長谷川ニナ、大場樹精]

(於 南山大学)

・ 3月24日 2017年度第2回研究会 [上智側出席者：長谷川ニナ] (於 南山大学)

◆ ランチタイム・フリートーク

第76回 4月20日 吉川恵美子「ジャーナルの伝える 1940年代メキシコ演劇事情—佐野碩との関連から—」

第77回 5月22日 Helena TOIDA「ブラジルにおけるアウグスト・ボアールの位置」

第78回 6月13日 長村裕佳子「ブラジルにおける日系人の政治参加—戦前の一世代の思想と戦後の二世の社会進出—」

第79回 7月6日 水谷裕佳「食料生産と消費から考える今日の米国メキシコ国境」

第80回 10月12日 Lucila GIBO「ブラジルの沖縄系社会における言語使用の状況と琉球語の保存・継承活動」

第81回 11月28日 Claudio NAZARENO「Desafios da TV Digital no Brasil - uma comparação com o Reino Unido e a França」

第82回 1月25日 Nilta DIAS「Ensino e aprendizado de português como língua adicional」

§ 講演会

◆ 4月20日 “Inversión japonesa automotriz en México: determinantes de localización espacial”

(「日本の対メキシコ自動車投資—空間的立地の決定要因—」)

Leo GUZMÁN ANAYA (グアダハラハラ大学教授)

◆ 10月19日 “Augusto Roa Bastos, la escritura de la diferencia en el contexto literario paraguayo”

(「アウグスト・ロア=バストスとパラグアイ文学の世界における差異のエクリチュール」)

Claudia GONZÁLEZ (ロア・バストス研究家)

(協力:パラグアイ大使館)

◆ 11月14日 「グローバル時代のラテンアメリカにおける先住民の暮らし」

講演「世界の先住民を取り巻く課題とラテンアメリカ地域の先住民の状況」/水谷裕佳

映画上映「パチャママの贈りもの」(2009年/日本・アメリカ・ボリビア/102分)

【Sophia Open Research Weeks 企画】

- ◆ 11月21日 「身体アートから社会を見つめる—アナ・コレアがキャンパスにやってくる—」
 アナ・コレア講演会&実演「解体・Rosa Cuchillo〜ナイフのロサ〜」
 Ana CORREA (俳優、パフォーマンス・アーティスト、演出家、教皇庁立ペルー・カトリック大学教員)
 [企画・運営: 吉川恵美子]
 〈主催: グローバル・コンサーン研究所〉
 〈共催: イベロアメリカ研究所/人権をめぐるラテンアメリカ演劇委員会〉
 【Sophia Open Research Weeks 企画】
- ◆ 1月18日 “Universidade aberta para a promoção da qualidade de vida da pessoa idosa”
 (「高齢者の生活の質向上のための大学公開講座」)
 Cléber Jovino DA SILVA (UNA 大学准教授)

§ 公開講座「ラテンアメリカ・レクチャーシリーズ」

第5回「コロンビア和平プロセスの今—「合意後」から「紛争後」社会に向かう課題と展望—

[コーディネーター: 幡谷則子]

- ◆ 6月22日 「2016年和平合意の意義と課題—コロンビアにおける国内紛争と和平政策を振り返って—」 幡谷則子
- ◆ 6月29日 「コロンビアの移行期正義—元非合法武装組織戦闘員に対する処罰の変遷—」 千代勇一
- ◆ 7月6日 「安定的恒久的和平構築—和平合意の実行を迎える現実と展望—」 Lina María PENAGOS

§ パネルディスカッション

- ◆ 11月16日 パネルディスカッション「アジア太平洋時代のラテンアメリカ
 —新しい地域間関係の生成と共同研究のあり方をめぐって—」
 岸川毅、マウロ・ネーヴェス、飯島真里子(上智大学アメリカ・カナダ研究所 所長)
 [モデレーター: 幡谷則子]
 〈主催: 学内共同研究「アジア太平洋時代のラテンアメリカ
 —変貌する国際関係と地域概念—」・イベロアメリカ研究所〉
 〈協力: アメリカ・カナダ研究所〉
 【Sophia Open Research Weeks 企画】

§ パフォーマンス公演

- ◆ 11月19日 「身体アートから社会を見つめる—アナ・コレアがキャンパスにやってくる—」
 『Rosa Cuchillo〜ナイフのロサ〜』
 Ana CORREA (俳優、パフォーマンス・アーティスト、演出家、教皇庁立ペルー・カトリック大学教員)
 [企画・運営: 吉川恵美子]
 〈主催: グローバル・コンサーン研究所〉
 〈協力: イベロアメリカ研究所〉
 【Sophia Open Research Weeks 企画】

§ シンポジウム

- ◆ 11月30日 「ブラジル・アマゾンの森に学ぶ持続可能な社会」
 - ・「アグロエコロジーがアマゾンを救う」/ 印鑰智哉 (日本の種子を守る会事務局 アドバイザー)
 - ・「先住民の現在と主体的で持続可能な未来」/ 下郷さとみ (フリージャーナリスト)
 - ・「土地への闘い 社会的再生手段としての土地なし農民運動」/ 石丸香苗 (岡山大学 准教授)
 - ・「ソーシャルデザイン 地域文化の回復」/ 鈴木美和子 (大阪市立大学 都市研究プラザ特別研究員)
- ・パネルディスカッション「アマゾンからの呼びかけと私たちの社会の作り方」
 [司会: マウロ・ネーヴェス/パネルモデレーター: 田村梨花]

§ 映画上映会

- ◆ 12月7日「彷徨える河」(2015年/コロンビア・ベネズエラ・アルゼンチン/124分)

〈協力:コロンビア大使館〉

§ 出版物

- ◆ 『2016年度活動報告』No. 24
- ◆ *Boletín Informativo*, No. LXII
- ◆ 吉川恵美子「佐野碩を迎えたメキシコの演劇事情—1930年代から40年代にかけて—」(ラテンアメリカ・モノグラフ・シリーズ No.27) (ISBN 978-4-904704-17-2)
 - I. はじめに
 - II. 佐野碩とはだれか
 - III. スペインの伝統演劇
 - IV. 亡命者たち
 - V. ベジャス・アルテス劇場と革命作家芸術連盟
 - VI. 演劇刷新の試み、そして政治演劇
 - VII. おわりに参考文献
固有名詞対照表
- ◆ 上智大学アメリカ・カナダ研究所・イペロアメリカ研究所・ヨーロッパ研究所編「グローバル・ヒストリーズ『ナショナル』を越えて—」、上智大学出版(上智大学新書009) (ISBN 978-4-324-10405-7)
 - 第I部 国民国家のフィクショナルリティ
 - 第1章 国民国家の概念と実相 / 内村俊太
 - 第2章 フランス共和国の創造とネイションの境界 / 高橋暁生
 - 第3章 ドイツのベトナム移民 / 米山かおる
 - 第4章 エジプト・西部砂漠(リビアの砂漠)の村からグローバル・イシュー[水]を考える / 岩崎えり奈
 - 第II部 脱西欧のグローバル・ヒストリー
 - 第5章 なぜワインはヨーロッパなのか? / 野澤丈二
 - 第6章 「アフリカプリント」物語 / 杉浦未樹
 - 第7章 交錯する二つのグローバル・ヒストリー / 飯島真里子
 - 第8章 東アジアのアメリカ女性宣教師とグローバル・ヒストリー / 石井紀子
 - 第III部 マクロな視座からのグローバル・ヒストリー
 - 第9章 ジェンダーからみるグローバル・ヒストリー / 佐々木一恵
 - 第10章 黒人たちが織りなすもう一つのアトランティック・ヒストリー / 矢澤達宏
 - 第11章 環境史から問い直す北米での「遭遇」 / 小塩和人
- ◆ *Encontros Lusófonos* (ISSN 1346-5058), No.19 (2017)
 - 講演会
Rio 2016 オリンピック・パラリンピックのレガシー / 子安昭子、田村梨花、堀坂浩太郎
 - 論文
世界通商環境の変化にどう向き合うか—テメル政権によるメルコスル再構築への動きと日本 / 子安昭子
 - 研究ノート
O significado do PLH para as educadoras brasileiras / Sumiko HAINO
 - 編集後記
- ◆ 『イペロアメリカ研究』(ISSN 0388-1237)
 - 第XXXIX巻第1号(2017年度前期)
 - 講演
新旧大陸間における文化の移動と変容—19世紀のメキシコの印刷物を巡って— / ラウラ・スアレス・デ・ラ・トレ

論文

特惠貿易協定の変化とラテンアメリカ・カリブ諸国—EUと米国の事例を中心に— / 松本八重子

México ante el riesgo del cambio climático: vulnerabilidad y retos / Ana Bertha CUEVAS TELLO

書評

Suárez de la Torre, Laura (coord. y ed.), *Tras las huellas de Eugenio Sue: lectura, circulación y apropiación de Los misterios de París, siglo XIX*, México, D.F., Instituto Mora, 2015, 285 p. / Nina HASEGAWA

資料

ラテンアメリカ日誌—2016年7月～12月—

研究所ニュース

活動日誌

出版物リスト

編集後記

・第 XXXIX 巻第 2 号 (2017 年度後期)

講演

Inversión japonesa automotriz en México: determinantes de localización espacial / Leo GUZMÁN ANAYA

La paz estable y duradera en Colombia: desafíos para la implementación de los Nuevos Acuerdos de Paz de La Habana / Lina PENAGOS

論文

ブラジルの南々協力の実現可能性—対アンゴラ協力の事例から— / 高橋亮太

書評

Gavilán Sánchez, Lurgio, *Memorias de un soldado desconocido: autobiografía y antropología de la violencia* (México, Lima, Universidad Iberoamericana, Instituto de Estudios Peruanos, 2012), 180 p. / 黒宮亜紀

資料

ラテンアメリカ日誌—2017年1月～6月—

研究所ニュース

活動日誌

出版物リスト

編集後記

§ 来訪者

- | | |
|-------|--|
| 5月19日 | Jaime BARBERIS (特命全権大使・エクアドル大使館)
Ricardo ROMERO A. (二等書記官・エクアドル大使館) |
| 7月5日 | JICA 研修「日系社会次世代育成研修」の研修生一行 |
| 1月24日 | Raúl FLORENTÍN ANTOLA (特命全権大使・パラグアイ大使館) |
| 3月23日 | Alicia GIRÓN (コーディネーター・メキシコ自治大学アジア・アフリカ研究プログラム)
Vania de la VEGA SHIOTA (学術担当主事・メキシコ自治大学アジア・アフリカ研究プログラム)
Emanuel TRINIDAD (参事官・メキシコ大使館)
Emiy KAMETA (二等書記官・メキシコ大使館) |

§ 図書室

蔵書数：39,841冊(和書4,584冊、洋書35,257冊)

受入継続雑誌：66点、うち洋雑誌48点

購入図書：183冊(和書59冊、洋書124冊)

受贈図書：42冊(和書5冊、洋書37冊)

除籍：0冊(和書0冊、洋書0冊)

§ 人事

- ◆ 正所員 2017年4月1日付で Lucila GIBO 助教（外国語学部ポルトガル語学科、専門：言語学）が正所員に任命された。
- ◆ 客員所員 大越翼（任期4月1日～3月31日）
- ◆ 準所員 藤井礼奈、藤井嘉祥、箕輪茂、大場樹精、齋藤亜子（任期4月1日～3月31日）

§ その他のラテンアメリカに関する所員業績（ABC順）

◆ DIAS, Nilta

7月	共著	“Ensino de Português no Japão: um encontro de culturas” em Vanzelli, José Carvalho, Idalena Oliveira Chaves e Henrique Gonçalves Teixeira (eds.), <i>Estudos brasileiros na Ásia: língua, literatura e cultura</i> , Viçosa, Ed. UFV, pp. 125-140.
11月	論文	“Crianças e jovens brasileiros no Japão: educação, cultura e inquietudes”, <i>Quaestio: revista de estudos em educação</i> , v. 19, n. 3, pp. 607-629.
12月2日	パネリスト	「アフロ・ブラジル料理：知識、味覚、信仰」、公開シンポジウム『ブラジルのなかのアフリカ』天理大学アメリカス学会第22回年次大会（於天理大学）

◆ GIBO, Lucila

5月21日	学会発表	「ブラジルポルトガル語における単純大過去形、複合大過去形、及び単純過去形の交替現象について」、日本ロマンス語学会第55回大会、（於 神田外語大学）
10月	論文	“O contato linguístico na comunidade okinawana do Brasil e as peculiaridades linguísticas do Burajiru-Okinawa-Colônia-go como variante da Língua Japonesa” em Congresso Internacional de Estudos Japoneses no Brasil, XI Congresso Internacional de Estudos Japoneses no Brasil / XXIV Encontro Nacional de Professores Universitários de Língua, Literatura e Cultura Japonesa: Anais: 21 a 23 de setembro de 2016, Manaus- AM, Universidade Federal do Amazonas, 2017, pp. 725-741. (ISBN 978-85-69448-94-5)

◆ HASEGAWA, Nina

6月3日	討論	日本ラテンアメリカ学会 38 回定期大会分科会 4「絵画と映画を読む」新津厚子「メキシコ壁画運動の再考：精神・技法・教育の視点から」に対する討論（於 東京大学駒場キャンパス）
6月4日	学会発表	「バネガス＝アロヨ工場の『カラベラ』」、日本ラテンアメリカ学会 38 回定期大会分科会 10「文学と表象」（於 東京大学駒場キャンパス）
6月17日	パネリスト	「ボサダの骸骨に照らして見た 19 世紀末メキシコ市の笑い」、パネルディスカッション『民衆芸術が切り取る社会—ラテンアメリカの都市部における逸脱・越境・剽窃・転倒・反骨精神・笑い—』ラテンアメリカ探訪例会 150 回記念講座談会。
8月22日 ～9月6日	出張	コロンビア、ボゴタ市。「大学の世界展開力強化事業(中南米)(LAP)」短期留学学生引率
11月13日	コーディネーター 司会 公式サイト 作成	映画上映会「500 年—権力者を裁くのは誰か」（監督：パメラ・ウェイツ、アメリカ・グアテマラ／2017 年／108 分）、上智大学グローバル・コンサーン研究所主催、ソフィア・リサーチ・ウィークス企画 公式サイト： http://500years.latinamerica-movie.com
3月	論文	“Las Calaveras de Vanegas Arroyo” 『上智大学外国語学部紀要』第 52 号、67-103 ページ。

◆ 幡谷 則子

6月3日	討論	日本ラテンアメリカ学会 第 38 回定期大会分科会 「援助と平和構築」柴田修子「和合意後のコロンビア：トゥマコ市の事例から」に対する討論（於 東京大学駒場キャンパス）
------	----	---

6月4日	パネル報告	日本ラテンアメリカ学会 第38回定期大会、AMECIP 共催パネルII Violencia, “Proceso de paz en Colombia en el periodo de post acuerdo: desafío para la reinserción social y el desarrollo rural integral” (於 東京大学駒場キャンパス)
12月14日	討論	「SDGs 時代におけるソーシャル・イノベーション」(上智大学・米州開発銀行 共催セミナー)、基調講演あとのディスカッション
1月29日	報告	“Land Problems in Colombia After the Peace Agreement”、東京外国語大学大学院国際日本学研究院+現代アフリカ地域研究センター共催シンポジウム「日本—アフリカ関係を通じたグローバル資本主義の批判的検討：土地、空間、近代性」
3月13日	レクチャー	“The peace-building process in Colombia: Background, scope and perspective”, IDYF International Development Youth Forum (Role of ICT in post-conflict reconciliation in Colombia), Foundational Input Lecture

◆岸川 毅

4月1日 ～3月31日	研究代表者	「アジアとラテンアメリカ—地域間関係の新展開」、文部科学省科学研究費補助金(基盤研究(B))、研究課題番号:17H04511、2017/4/1～2020/3/31。
3月10日 ～20日	現地調査	ペルー、リマ市。ペルー・アジア関係の近年の展開に関する調査。文部科学省科学研究費補助金「アジアとラテンアメリカ—地域間関係の新展開」(課題番号17H04511、研究代表者:岸川毅)による現地調査。

◆子安 昭子

4月1日 ～3月31日	共同研究 (研究分担者)	「アジアとラテンアメリカ—地域間関係の新展開」、文部科学省科学研究費補助金(基盤研究(B))、研究課題番号:17H04511、2017/4/1～2020/3/31。
6月3日	討論	日本ラテンアメリカ学会 第38回定期大会分科会「援助と平和構築」高橋亮太「ブラジルの南々協力は持続可能か? : 対アンゴラ協力の事例から」に対する討論(於 東京大学駒場キャンパス)
3月10日 ～20日	現地調査	ペルー・リマ市。文部科学省科学研究費補助金「アジアとラテンアメリカ—地域間関係の新展開」(課題番号17H04511、研究代表者:岸川毅)による現地調査。
9月	記事	「20 カ国・地域(G20)首脳会議に出席したテメル大統領をめぐる報道から思うこと」『ブラジル特報』1640号(2017年9月)5ページ。

◆水谷 裕佳

2月25日	論文	「先住民の歴史を裏づける資料とは」深山直子、丸山淳子、木村真希子編『先住民からみる現代社会:わたしたちの〈あたりまえ〉に挑む』昭和堂、121-137 ページ。
-------	----	---

◆NEVES, Mauro

4月1日 ～3月31日	共同研究 (研究分担者)	「アジアとラテンアメリカ—地域間関係の新展開」、文部科学省科学研究費補助金(基盤研究(B))、研究課題番号:17H04511、2017/4/1～2020/3/31。
8月8日 ～11日	現地調査	アルゼンチン。現地調査および研究者との意見交換。文部科学省科学研究費補助金「アジアとラテンアメリカ—地域間関係の新展開」(課題番号17H04511、研究代表者:岸川毅)による現地調査。
8月12日～ 13日	現地調査	ウルグアイ。現地調査および研究者との意見交換。文部科学省科学研究費補助金「アジアとラテンアメリカ—地域間関係の新展開」(課題番号17H04511、研究代表者:岸川毅)による現地調査。
8月14日 ～18日	現地調査	チリ。現地調査および研究者との意見交換。文部科学省科学研究費補助金「アジアとラテンアメリカ—地域間関係の新展開」(課題番号17H04511、研究代表者:岸川毅)による現地調査。

8月19日 ～27日	現地調査	ブラジル。現地調査および研究者との意見交換。更に「大学の世界展開力強化事業(中南米)(LAP)提携校(サンパウロカトリック大学)と交換留学提携校訪問。
8月25日	発表	“K-Pop World Festival e a América Latina”、サンパウロカトリック大学アジア研究所研究会。

◆田村 梨花

4月1日 ～3月31日	共同研究 (研究分担者)	「マジョリティに向けた多様化社会の公正教育の在り方:複合的考察」文部科学省科学研究費補助金(基盤研究(C))、研究課題番号:16K04622、2016/4/1～2020/3/31。
5月10日	共著	「第3章 社会的公正への挑戦」(131-163 ページ);「コラム 3-1 先住民の暮らしと権利」(142 ページ)、田村梨花・三田千代子・拝野寿美子・渡会環 共編『ブラジルの人と社会』上智大学出版(ISBN 978-4-324-10259-6)。
11月15日	共著	「序章 アマゾン開発と民衆運動」(小池洋一と共著、11-36 ページ);「第9章 いのちを守る知恵 都市貧困地域のコミュニティで生まれる市民教育」(263-286 ページ)、小池洋一・田村梨花編『抵抗と創造の森アマゾン—持続的な開発と民衆の運動』現代企画室(ISBN 978-4-773-81722-5)。
3月10日 ～24日	現地調査	ブラジル。世界社会フォーラム出席および現地調査・インタビュー(サルバドール、ベレン、サンパウロ)。

◆谷 洋之

4月1日 ～3月31日	共同研究 (研究分担者)	「アジアとラテンアメリカ—地域間関係の新展開」、文部科学省科学研究費補助金(基盤研究(B))、研究課題番号:17H04511、2017/4/1～2020/3/31。
7月9日 ～30日	現地調査	メキシコ(モレロス州クエルナバカ市およびテネクステパンゴ、シナロア州クリアカン市、ハリスコ州グアダハラハラ市、サユラ市およびグスマン市、グアナフアト州サラマンカ市、ならびにメキシコ市)。アジア経済研究所「途上国における農業経営の変革」研究会現地調査。
7月31日	新刊書紹介	「清水達也『ラテンアメリカの農業・食料部門の発展—バリューチェーンの統合—』アジア経済研究所、2017年、v+200頁」『日本ラテンアメリカ学会会報』No.123、59ページ。
10月10日 ～11月20日 11月23日 ～12月20日	現地調査	メキシコ(グアナフアト州グアナフアト市、イラプアト市およびサラマンカ市、メキシコ市、ハリスコ州グアダハラハラ市)およびコロンビア(ボゴタ市)。科学研究費補助金「アジアとラテンアメリカ—地域間関係の新展開」(課題番号 17H04511、研究代表者:岸川毅)による現地調査。
11月20日 ～23日	出張	コロンビア(メデジン市)。ラテンアメリカ・カリブ高等教育国際化会議出席。

◆TOIDA, Helena

10月15日	学会発表	「クロニカの世界—その多様性と独創性」、2017年度日本ポルトガル・ブラジル学会大会(於 上智大学)
--------	------	--

◆矢澤 達宏

4月1日 ～3月31日	共同研究 (研究分担者)	「変動期アフリカ系社会におけるメディアリテラシーと公共圏の展望」、文部科学省科学研究費補助金(基盤研究(C))、研究課題番号:15K03055、2015/4/01～2018/3/31。
7月1日	論文	「20世紀前半のブラジル黒人運動の言説にみる人種とネイション—サンパウロ州の黒人新聞の分析から」『ラテンアメリカ研究年報』No.37、53-81 ページ。
1月19日	博士論文	「ブラジル黒人運動にとってのアフリカ—ブラック・ディアスポラが父祖の地に向けるまなざしの諸相」(慶應義塾大学提出博士論文)。

◆吉川 恵美子

10月8日	学会発表	「演劇の社会学—ユヤチカニ元気壇の作品をめぐって」、日本イスペインヤ学会第63回大会研究発表。(於 神奈川大学)
3月27日	記事	「メキシコ演劇—アステカ神話・メキシコ革命・ケプラーの法則をめぐる人間模様」、『国際演劇年鑑 2017 世界の舞台芸術を知る』、国際演劇協会日本センター、81-88 ページ。

上智大学イベロアメリカ研究所

〒102-8554
東京都千代田区紀尾井町 7-1

Tel. 03-3238-3530
Fax. 03-3238-3229
E-mail: ibero@sophia.ac.jp
URL: <http://dept.sophia.ac.jp/is/ibero>

所長 Mauro NEVES
 副所長 岸川毅
 正所員 Nilta DIAS
 Lucila GIBO
 Nina HASEGAWA
 幡谷則子
 水谷裕佳
 子安昭子
 田村梨花
 谷洋之
 Helena TOIDA
 内村俊太
 矢澤達弘
 吉川恵美子
 名誉所員 Jaime FERNÁNDEZ
 堀坂浩太郎
 Osvaldo HURTADO
 今井圭子
 小林一宏
 三田千代子
 水野一
 中川和彦
 清水憲男
 高山智博